

2023夏
就職活動
応援特集

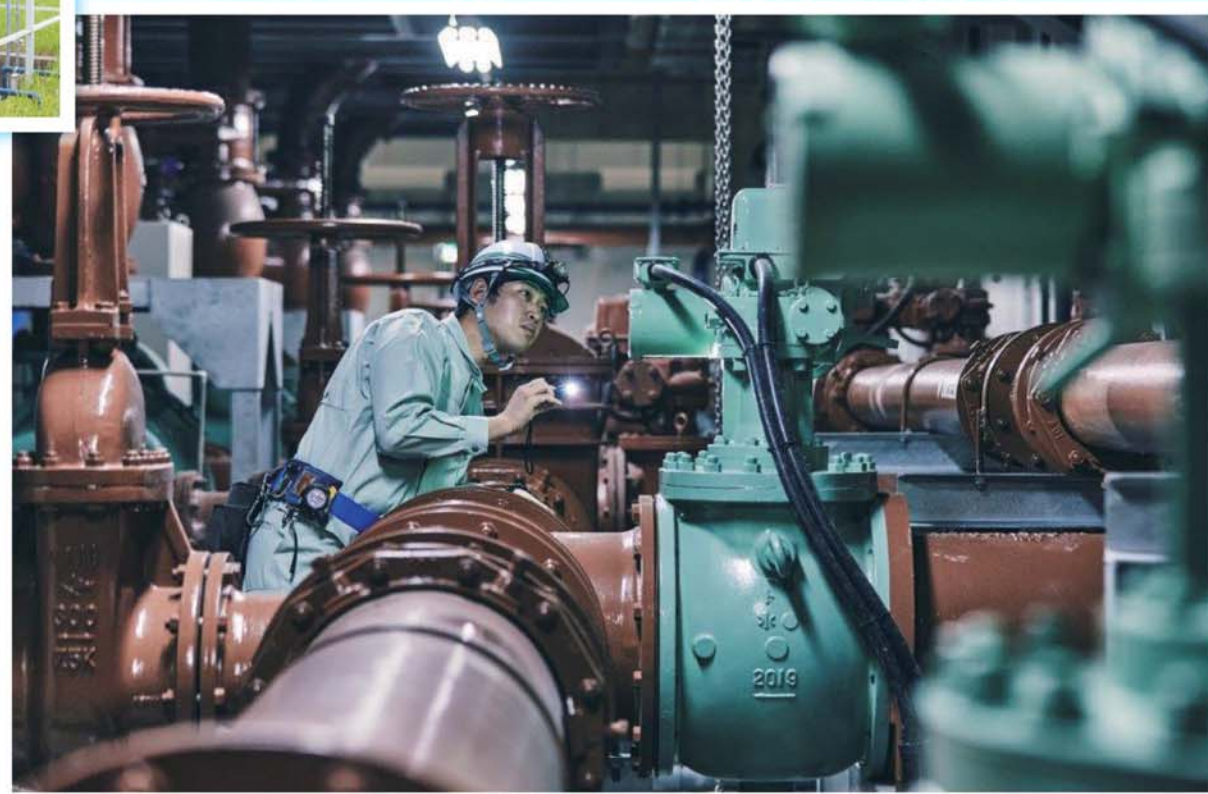
触れて、知って、学ぶ 水の仕事

水の仕事のすすめ



蛇口を捻れば水が出て、スイッチを押せばトイレはきれいに流れる——。この「当たり前」を支えているのが、水に関わる仕事に就いている人々です。都市活動を担う上下水道がしっかりと機能するためには、きれいな水をつくり、それを使って再び河川に戻すというシステムが確立していなければならず、そのために日夜努力を重ねています。

いかなる時代でも水の重要性は変わることはありません。この世に人が存在する限り、なくならない仕事だと間違いなくいえるでしょう。自分の仕事選びやキャリア形成をどうしていくかは学生の方々にとって大きな悩みだと思いますが、そこに水に関わる仕事という選択肢を加えてはいかがでしょうか。本特集では、日本国内や世界の水道・下水道を支える24社の取材を通じて、水の仕事に従事する人々の姿を紹介します。水の仕事に触れることは、人間の生活に触れることです。その仕事の多様性や実像を知って学び、水の仕事の魅力を感じてください。



特集の目次

若手社員の1日	10~12面
東京水道、東京都下水道サービス、クボタ、管清工業、水道機工	
各社が誇る、現場で活躍する社員	13~18面
安部日鋼工業、ヴェオリア・ジェネッツ、NJS、荏原実業、オリジナル設計、極東技工コンサルタント、クリアウォーター-OSAKA、栗本鐵工所、三機工業、三水コンサルタント、水ingAM、大成機工、中央設計技術研究所、月島アクアソリューション、トーケミ、日本原料、日本水工設計、フソウ	
人事・採用担当者に聞く 当社のここを知ってほしい	
東亜グラウト工業.....	19面
就活ガイド	
水を学ぶ就活生におすすめする書籍.....	19面
上下水道関係企業 採用スケジュール.....	20~22面
上下水道業界マップ.....	23面
水の仕事に興味を持ったら知っておきたいキーワード.....	24面

日本水道新聞

発行所
日本水道新聞社
本社：〒102-0074
東京都千代田区九段南4-9-9
TEL 03(3264)6721
FAX 03(3264)6725
編集部署：03(3264)6722
大阪：〒541-0051
大阪市中央区備後町3-3-9
TEL 06(6125)3630
FAX 06(6125)3866
<https://www.suido-gesuido.co.jp>

水ing株式会社
採用情報はこちら↓

就職活動応援特集

日本水道新聞社 特設サイトでデータ公開

日本水道新聞/
日本下水道新聞
共同編集

For Earth, For Life
Kubota

ON YOUR SIDE

1890年の創業から「食料・水・環境」の課題解決に向けて歩んできたクボタ。
これからも一步一步、すべての人と心をひとつに、明日へと進み続けます。

株式会社クボタ

若手社員の1日



■先輩が活躍する姿が
東京水道株式会社(TW)
と東京都水道局(等)等なパ
ートナーとして「東京水道グル
ープ」を構成し、首都東京
700万人の暮らしと経済活
動を支える水道事業を担っ
ている。TWでは都府県管
轄の技術系・事務系の業務を
広範にカバーし、今後も業務
移転の進展に伴いその役割が
一層増していくという、安定
と成長が約束された企業だ。
伊藤さんは高等専門学校
土木系学科を卒業し入社11年
目。在学中、現場に出て手を
動かす土木の分野で夢中にな
り、また東日本大震災により
地元千葉で断水や停電が続く
状況に「ライフラインの維持
管理に携わりたい」と思うよ
うになった。
TWでは受験前に会社を見
学できる機会があり、「先輩社
員が非常に親切で、自分のよ
うに奮闘し活躍していることにも安心
感がありました」と好感を持
った。職場が都内に限られ人
生設計が立てやすいこと、社
員数がある分福利厚生面が
しっかりしている家族に安心
してもらえたと決め手と
なった。

■事務所「丸」となって
入社後は管路系の業務を経
歴。区部の口径400mm以上
の配水本管工事の監督、設計
伊藤さんは高等専門学校
土木系学科を卒業し入社11年
目。在学中、現場に出て手を
動かす土木の分野で夢中にな
り、また東日本大震災により
地元千葉で断水や停電が続く
状況に「ライフラインの維持
管理に携わりたい」と思うよ
うになった。
TWでは受験前に会社を見
学できる機会があり、「先輩社
員が非常に親切で、自分のよ
うに奮闘し活躍していることにも安心
感がありました」と好感を持
った。職場が都内に限られ人
生設計が立てやすいこと、社
員数がある分福利厚生面が
しっかりしている家族に安心
してもらえたと決め手と
なった。

■事務所「丸」となって
入社後は管路系の業務を経
歴。区部の口径400mm以上
の配水本管工事の監督、設計
伊藤さんは高等専門学校
土木系学科を卒業し入社11年
目。在学中、現場に出て手を
動かす土木の分野で夢中にな
り、また東日本大震災により
地元千葉で断水や停電が続く
状況に「ライフラインの維持
管理に携わりたい」と思うよ
うになった。
TWでは受験前に会社を見
学できる機会があり、「先輩社
員が非常に親切で、自分のよ
うに奮闘し活躍していることにも安心
感がありました」と好感を持
った。職場が都内に限られ人
生設計が立てやすいこと、社
員数がある分福利厚生面が
しっかりしている家族に安心
してもらえたと決め手と
なった。

■事務所「丸」となって
入社後は管路系の業務を経
歴。区部の口径400mm以上
の配水本管工事の監督、設計
伊藤さんは高等専門学校
土木系学科を卒業し入社11年
目。在学中、現場に出て手を
動かす土木の分野で夢中にな
り、また東日本大震災により
地元千葉で断水や停電が続く
状況に「ライフラインの維持
管理に携わりたい」と思うよ
うになった。
TWでは受験前に会社を見
学できる機会があり、「先輩社
員が非常に親切で、自分のよ
うに奮闘し活躍していることにも安心
感がありました」と好感を持
った。職場が都内に限られ人
生設計が立てやすいこと、社
員数がある分福利厚生面が
しっかりしている家族に安心
してもらえたと決め手と
なった。

■事務所「丸」となって
入社後は管路系の業務を経
歴。区部の口径400mm以上
の配水本管工事の監督、設計
伊藤さんは高等専門学校
土木系学科を卒業し入社11年
目。在学中、現場に出て手を
動かす土木の分野で夢中にな
り、また東日本大震災により
地元千葉で断水や停電が続く
状況に「ライフラインの維持
管理に携わりたい」と思うよ
うになった。
TWでは受験前に会社を見
学できる機会があり、「先輩社
員が非常に親切で、自分のよ
うに奮闘し活躍していることにも安心
感がありました」と好感を持
った。職場が都内に限られ人
生設計が立てやすいこと、社
員数がある分福利厚生面が
しっかりしている家族に安心
してもらえたと決め手と
なった。

■事務所「丸」となって
入社後は管路系の業務を経
歴。区部の口径400mm以上
の配水本管工事の監督、設計
伊藤さんは高等専門学校
土木系学科を卒業し入社11年
目。在学中、現場に出て手を
動かす土木の分野で夢中にな
り、また東日本大震災により
地元千葉で断水や停電が続く
状況に「ライフラインの維持
管理に携わりたい」と思うよ
うになった。
TWでは受験前に会社を見
学できる機会があり、「先輩社
員が非常に親切で、自分のよ
うに奮闘し活躍していることにも安心
感がありました」と好感を持
った。職場が都内に限られ人
生設計が立てやすいこと、社
員数がある分福利厚生面が
しっかりしている家族に安心
してもらえたと決め手と
なった。

■事務所「丸」となって
入社後は管路系の業務を経
歴。区部の口径400mm以上
の配水本管工事の監督、設計
伊藤さんは高等専門学校
土木系学科を卒業し入社11年
目。在学中、現場に出て手を
動かす土木の分野で夢中にな
り、また東日本大震災により
地元千葉で断水や停電が続く
状況に「ライフラインの維持
管理に携わりたい」と思うよ
うになった。
TWでは受験前に会社を見
学できる機会があり、「先輩社
員が非常に親切で、自分のよ
うに奮闘し活躍していることにも安心
感がありました」と好感を持
った。職場が都内に限られ人
生設計が立てやすいこと、社
員数がある分福利厚生面が
しっかりしている家族に安心
してもらえたと決め手と
なった。

東京水道

多摩水道技術本部多摩管路部 桜ヶ丘管路管理事業所町田分室 主任 伊藤 真依さん

中でも町田分室の管轄は
起伏に富んだ地形で、管内圧
力も高い。加えて比較的古い
管種も存在することから、年
間の漏水発生件数も他の事業
所に比べて多くなっている。
伊藤さんは維持管理担当に
所属。昨年度は、受注者から
の工事報告書や設計図書等の
チェックといった事務処理を
メインとしてきたが、今年度
からは現場担当も受け持ち、目
下の使用方を末しながら、計
画的に管路を更新してい



日々現場に足を運ぶ

首都の水道 安定的に支える

でも性善に懐疑なく育ん
ながら働く方が増えてい
ます。その方々の働きに
参考とされるよう心がけ
たい」と意気込み、帰社後
休日には家族との時間を
大切に過ごしている。伊藤
さんは事務所で住民の電
話一つひとつに丁寧な
説明を心掛けた。「現場
でも事務所で最終対応に
関わりますが、一丸となり
一人ひとりが役割を果た
すことで対応できました。自
分もその一員として働け
たことが嬉しかったです」と
振り返った。

家庭と両立しキャリア継続



水の仕事のすすめ

就職活動応援特集掲載企業ひとことPR

若手社員の1日

安定した事業基盤、充実の福利厚生!	東京水道株式会社	10面
下水道の力で、生活の「あたりまえ」を支える	東京都下水道サービス株式会社	11面
世界の食料・水・環境分野の課題解決に貢献	株式会社クボタ	11面
創業60年の業界のリーディングカンパニー	管清工業株式会社	12面
2024年で創業100年 信頼される技術力	水道機工株式会社	12面

各社が誇る、現場で活躍する社員

PCに特化し社会インフラ構築に貢献します	株式会社安部日鋼工業	13面
上下水道事業に新しいソリューションを	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社	13面
水インフラを支える社会貢献度の高さ	株式会社 NJS	13面
「事業の幅広さ」「一気通貫の仕事」が魅力	荏原実業株式会社	14面
やりがいと働きやすさが両立できる環境です	オリジナル設計株式会社	14面
役職を超えた風通しの良さや幅広いサポート	株式会社極東技工コンサルタント	14面
下水道の未来を支えるそれが私達の使命です	クリアウォーター OSAKA 株式会社	15面
114年の技術力で社会を支える	株式会社栗本鐵工所	15面
よい仕事は、よい環境から。	三機工業株式会社	15面
生命の水を守ります。	株式会社三水コンサルタント	16面
「水」に関わる全ての課題解決に貢献する	水 ingAM 株式会社	16面
「水」を活かす製品・技術のバイオニア	大成機工株式会社	16面
水と環境のコンサルタントとして、76年	株式会社中央設計技術研究所	17面
創業118年。高い技術力で環境保全に貢献	月島アクアソリューション株式会社	17面
業界トップクラス。水をキレイにする会社。	株式会社トケミ	17面
老舗×ベンチャー 先を見据えるものづくり会社	日本原料株式会社	18面
自治体と水インフラの未来を描く企業です!	日本水工設計株式会社	18面
社会インフラを支える水の総合企業	株式会社フソウ	18面
人事・採用担当者に聞く 当社のここを知ってほしい		
「ビッグカンパニーよりグッドカンパニー」	東亜グラウト工業株式会社	19面

いのちの水を守る

～水道の仕事は未来へと続きます～



おかげさまで東京近代水道125周年



東京都が出資する安定企業

東京都水道局と当社は、対等なパートナーとして「東京水道グループ」を構成しており、将来にわたり経営基盤が安定しています。

水源から蛇口までを支える

水源林の保全管理、技術系現場業務、お客さま窓口の運営、IT・技術開発まで、水道のほぼ全ての事業を担い、持続可能な水道事業を支えています。

ライフ・ワーク・バランスを実現

充実した福利厚生、男性社員の育休取得や女性社員の活躍、水道局と連携した研修制度、独身寮など、社員の生活とキャリアアップを支援しています。



東京水道株式会社

〒163-1337 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー37階 <https://www.tokyowater.co.jp/>



24卒採用募集中

マイナビ2024



【技術系総合職】

就職活動応援特集

■水と生態系への関心から。最終面接前に別の企業からオファーがあり、正直に学生時代から水に関心はあったが、目を向けていたのはインフラではなく海の生き物をやるのが一番です」と応募され、入社への思いを一段と強めた。

■栃木で信頼関係を築く。入社して今年で3年目。管路資材を扱うパイプシステム事業部で、栃木県の営業活動を担当している。主な業務は事業体への提案、問い合わせ対応、見積りの作成など。どの仕事でもコミュニケーションが重要であり、おむね週の問題に取り組み、「こ」を重視した。大きな目標である環境問題の解決と生態系の保全。その実現に水インフラの整備が欠かせない。技術開発にも力を入れている。

■数ある企業からクボタを選んだのは、合同説明会で人事担当者の人柄に感銘を受けた。営業を始めて1年半。だんだんお客さまからの要望を自分なりに噛み砕けるように



■下水道の専門技術集団。東京都下水道サービス(TGS)は、東京都の政策連携団体として、東京都内における下水道事業を一元・代行し、下水道サービスの維持向上に努めている下水道の専門集団である。東京都からの委託業務は、下水道きよの維持管理や設計・施工管理から、水再生センター・ポンプ所、汚泥処理施設の維持管理、下水道施設に関する調査研究など多岐にわたっている。このうち、水再生センター・ポンプ所の維持管理は、運転管理と安全管理に大別され、安全管理では、区部にある11水再生センターおの8ポンプ所を委託している。

■専門知識の蓄積が安心な生活へ。主に日常点検・定期点検、臨時点検の3つを実施し、機器が故障した際には簡易的な修理まで対応する。

■日常点検は、数名が一班となり、センター内を巡回し、機器の異常や異音、温度に変化がないかなどを点検する。定期点検は各機器の点検清掃、分解整備および給油作業を行う。

■また、臨時点検は、機器の異常発生時や東京都下水道局からの要請により調査を実施する。いずれも、普段稼働さ

■安全な生活へ。機器を分解しながら内部に傷がないか、端子などの部品に錆びがないかなど、日常点検で見えない箇所まで点検を実施し、清掃や修繕等の対応を行っている。これらの業務のやりがいを聞くと、中尾さんは、設備の外観からでは中々はわかりませんが、私の手が自ら中を開けて分解し、異常がないか確認したり清掃したりすることが、都民の安全を支えている。都民の安全を支えている。都民の安全を支えている。



クボタ

東京都下水道サービス

パイプシステム事業部 パイプシステム東日本営業部 東京営業第二課 中路 渚さん

施設部南部森ヶ崎センター 森ヶ崎保全事業所 主事 中尾 麻由加さん

地域に親しみ、親しまれる営業に

なりました。自分の成長が客さまに『もっと話してみたい』と思ってくれたら、それが次の相談や提案へとつながっていきます。エピソードに基づき事実と意見を分けるように心掛ける。

■新技術で課題の解決へ。人口減少が進む中、水道の類似品を持たれるような雰囲気。ただの受け答えでは踏み込んだ話ではできません。相手の立場に立つて話し、おのなため一定量の塩素が含まれているが、使用量が減ると管内の水が入れ替わるスピードが長くなる。塩素が抜けていってしまう。水質基準を満たすため、やむを得ず水を捨てている事実は少なくない。

■自分の軸を見つけて。就活のヒントを聞き、自分自身の経験から「自分分析力」が活かせると思い、自信を持って心を入れ替えて、入社後に臨むつもりです。入社後も忘れずにやっていけると思います。話す姿に、現在の仕事への充実感がうかがえた。

■女性用ヘルメットを提案。固定社員は、東京都のO社と掛け合ってきたり、B社員や東京都、民間会社から派遣社員など、さまざまな専門技術を持つ人材で構成されています。機器の専門性が高いため、行政の方と連携しながら仕事を進めたい方、ぜひ一度社を調べてみてください」と力を込めた。

■1日のスケジュール(出張の場合)

7:30	新幹線で移動、レンタカー手配
9:00	顧客訪問、営業活動
10:00	顧客との打ち合わせ：相談の回答
12:00	昼休み・移動
13:30	顧客訪問：案件の打ち合わせ
15:00	近くの顧客に挨拶回り 出張内容のまとめ、相談事項の整理、メール作成
18:00	帰宅

課題を引き出し解決へと導く

安全で快適な生活 支える誇り

安全で快適な生活。機器を分解しながら内部に傷がないか、端子などの部品に錆びがないかなど、日常点検で見えない箇所まで点検を実施し、清掃や修繕等の対応を行っている。これらの業務のやりがいを聞くと、中尾さんは、設備の外観からでは中々はわかりませんが、私の手が自ら中を開けて分解し、異常がないか確認したり清掃したりすることが、都民の安全を支えている。都民の安全を支えている。都民の安全を支えている。

■女性用ヘルメットを提案。固定社員は、東京都のO社と掛け合ってきたり、B社員や東京都、民間会社から派遣社員など、さまざまな専門技術を持つ人材で構成されています。機器の専門性が高いため、行政の方と連携しながら仕事を進めたい方、ぜひ一度社を調べてみてください」と力を込めた。

■1日のスケジュール

8:30	少し早めに余裕を持って出勤 着替えやパソコンを立ち上げながら業務開始の準備
9:00	朝のミーティング
9:00	定期点検業務開始
12:00	昼休み
13:00	日常点検業務開始
15:00	事務処理 定期点検と日常点検の結果をパソコンに入力、故障報告書等の作成
16:00	夕方のミーティング 1日の点検結果の報告と共有
17:15	終業

さまざまに立場から改善提案

下水道の力で、持続可能な社会を“あたりまえ”に

東京都下水道サービス株式会社(TGS)は、東京下水道グループの一員として、社員が一丸となって下水道サービスの維持向上に努めています。これからも良好な水環境を創造することを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



東京都下水道サービス株式会社

『当社は下水道展 '23 札幌に出展いたします』

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-3 TEL 03-3241-0711 https://www.tgs-sw.co.jp

就職活動応援特集

各社が誇る、現場で活躍する社員

■信頼関係の構築を重視
入社して5年目になります。自治体からの委託を受けて、下水道施設の配置や整備規模などの全体計画の立案を行っています。例えば、浸水対策に力を入れた自治体に対して、降雨条件を基に浸水の恐れのある箇



所をシミュレーションし、どのような対策を行うかは被害が軽減するのかが重要ですが、1年単位で発注される案件が多いのですが、長期的な視点でお客さまが本当に求めている最適解を導き出すような信頼関係の構築を心がけています。

NJS 東部支社 東京総合事務所 下水道部
加藤 遼真さん

長期的視点で最適解を



■キャリアと向き合う重要性
私が将来のキャリアにきをつけて、先輩の話を聞いて、上司・部頭の立場から、率直な意見を言える環境で働いているんだと感じたのが大きな決め手になりました。実際に私が所属している部署では、業務以外のコミュニケーションも気軽にでき、環境で、風通しがいいと感じています。入社1年目から案件を任されるようになるなど、挑戦できる環境も整っています。

■構造物の完成に立ち会える感動
私は、大学で土木工学を専攻しており、また、父の仕事への憧れもあって、入社を志していました。入社後初めての現場は、施工途中から携わった妻沼町(現熊谷市)のPC配水池築造工事です。躯体が完成して足場を外した後、PC配水池が描かれることに感動しました。構造物の完成に立ち会えるというのが、私たちの仕事の醍醐味だと思います。また、下請けという立



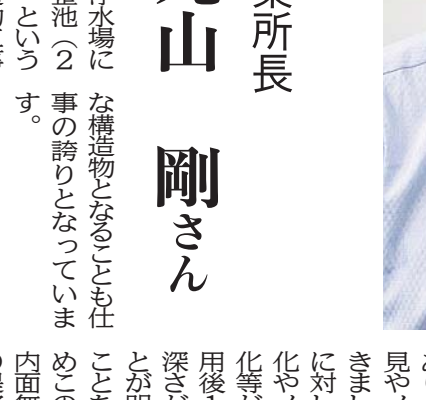
場が埼玉熊谷市田沼水場にあり、PC配水池(約10万立方メートル)の工事の誇りとなっています。

■PC配水池分野のバイオニア
私は昨年4月から東関東営業所として、茨城県の柏市を拠点として、PC配水池の設計・施工を行っています。この分野は、配水池の構造や設備の設計から、現場での施工まで、幅広い業務を担っています。また、現場での施工は、非常に強い会社というところを知り、興味を持ちました。



入社後の初めての現場は、施工途中から携わった妻沼町(現熊谷市)のPC配水池築造工事です。躯体が完成して足場を外した後、PC配水池が描かれることに感動しました。構造物の完成に立ち会えるというのが、私たちの仕事の醍醐味だと思います。また、下請けという立

■地域を支える業務
今年で入社5年目になります。私自身、もともと人とコミュニケーションを取ることに好きだったので、就職活動では人と関わる仕事が得意な職種を探していました。そんな中、「水道」という日常生活に欠かせないライフラインを支えるこの業界を知り、当社に興味を持ちました。



■地域を支える業務
今年で入社5年目になります。私自身、もともと人とコミュニケーションを取ることに好きだったので、就職活動では人と関わる仕事が得意な職種を探していました。そんな中、「水道」という日常生活に欠かせないライフラインを支えるこの業界を知り、当社に興味を持ちました。



丸山 剛さん
東京支店 東関東営業所長

PC配水池に携わる誇り

水を仕事にする魅力、やりがい

■声を聞いて、寄り添って
私が将来のキャリアにきをつけて、先輩の話を聞いて、上司・部頭の立場から、率直な意見を言える環境で働いているんだと感じたのが大きな決め手になりました。実際に私が所属している部署では、業務以外のコミュニケーションも気軽にでき、環境で、風通しがいいと感じています。入社1年目から案件を任されるようになるなど、挑戦できる環境も整っています。



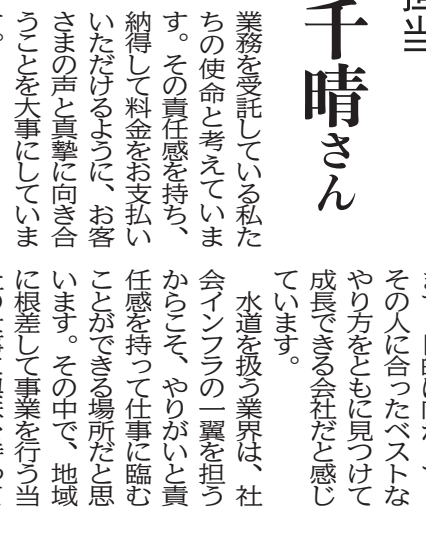
■キャリアと向き合う重要性
私が将来のキャリアにきをつけて、先輩の話を聞いて、上司・部頭の立場から、率直な意見を言える環境で働いているんだと感じたのが大きな決め手になりました。実際に私が所属している部署では、業務以外のコミュニケーションも気軽にでき、環境で、風通しがいいと感じています。入社1年目から案件を任されるようになるなど、挑戦できる環境も整っています。

■地域を支える業務
今年で入社5年目になります。私自身、もともと人とコミュニケーションを取ることに好きだったので、就職活動では人と関わる仕事が得意な職種を探していました。そんな中、「水道」という日常生活に欠かせないライフラインを支えるこの業界を知り、当社に興味を持ちました。



■キャリアと向き合う重要性
私が将来のキャリアにきをつけて、先輩の話を聞いて、上司・部頭の立場から、率直な意見を言える環境で働いているんだと感じたのが大きな決め手になりました。実際に私が所属している部署では、業務以外のコミュニケーションも気軽にでき、環境で、風通しがいいと感じています。入社1年目から案件を任されるようになるなど、挑戦できる環境も整っています。

■地域を支える業務
今年で入社5年目になります。私自身、もともと人とコミュニケーションを取ることに好きだったので、就職活動では人と関わる仕事が得意な職種を探していました。そんな中、「水道」という日常生活に欠かせないライフラインを支えるこの業界を知り、当社に興味を持ちました。



■キャリアと向き合う重要性
私が将来のキャリアにきをつけて、先輩の話を聞いて、上司・部頭の立場から、率直な意見を言える環境で働いているんだと感じたのが大きな決め手になりました。実際に私が所属している部署では、業務以外のコミュニケーションも気軽にでき、環境で、風通しがいいと感じています。入社1年目から案件を任されるようになるなど、挑戦できる環境も整っています。



■頑張りも努力も評価
仕事に対して、結果だけでなく、過程も重視してもらえる環境が整っていると思います。頑張りや努力を総合的に評価していただくことは、働く上でのモチベーションにつながります。人によって得意不得意があるかもしれませんが、誠意を持って真摯に対応すれば、その思いがちゃんと結果につながると思います。目標に向かって、やり方をともに見つけて成長できる会社だと感じています。

Water
Air
Ground

私たちに、水と空気、そして緑の大地を「守る技術」があります。

地球と一緒に深呼吸
EBARA 荏原実業株式会社 www.ejk.co.jp

【本社】〒104-8174 東京都中央区銀座 7-14-1 TEL: 03-5565-2881 FAX: 03-5565-2894

水を未来へつなぐ

BLUE EARTH

青をつくる仕事。

水環境ソリューションでサステナブルな社会を実現

地球は別名「水の惑星」といわれています。地表の70%は水で覆われ、青く輝いているから。私たちのまわりは青で満ちあふれています。空色の水、露草色の花、珊瑚色の海、千草色の川など。

月島アクアソリューションの技術は、安全でおいしい水を安定的に供給する浄水設備や、生活から排出された汚れた水をきれいに下水処理設備で活かされています。特に、下水処理で発生する汚泥処理や資源化を強みとしています。

これからは水インフラを通して、環境と社会課題の解決に取り組み、産業と暮らしを支えていきます。

月島アクアソリューション株式会社 [月島ホールディングスグループ]
〒104-0053 東京都中央区晴海 3-5-1
TEL: 03-5560-6031 FAX: 03-3533-4103 www.tsk-g.co.jp

就職活動応援特集

都市環境の保全に貢献



クリアウォーターOSAKA
総務部 人事課
仲谷 理沙さん

社会をなす仕事

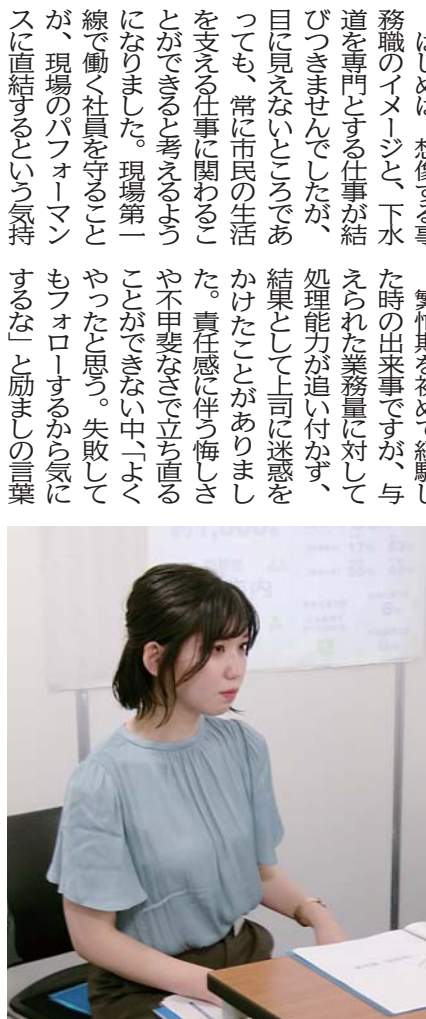
■社会をなす仕事
当社は、大阪府が100%出資して市全体の下水道の維持管理を担う非営利の会社です。私は学生の頃「大阪を拠点に地域貢献が可能な仕事を探したい」という思いで、就活活動に励んでいました。他業種も見る中で、大学の教授から都市を支える仕事として教えてもらったことが、当社の存在を知りかけたきっかけとなりました。

■突抜成長の糧に
今年入社2年目となる現在、私は正社員としての業務や新卒採用を担っています。特に動意管理は、現場で働く社員が仕事に誇りを持ってもらえるように、各所属から声を聞き、就業規則などの制約に適切に対応できるような努めています。

■定めて経験した時の出来事ですが、与えられた業務量に対して処理能力が追いつかず、結果として上司に迷惑をかけてしまったことがありました。責任感に任ずるや、不甲斐なさを直直ることで、思いやりや丁寧な対応が、現場のメンバーに直結するよう努めています。

のよきな業務も安心して任せてもらえることを目指します。

■定めて魅力の一つ
会社の設立当時と比べ、近年は女性社員の採用にも力を入れています。当社は、新人社員が定着しやすい環境を整備できる社内環境を整備し、ワークライフバランスに配慮した働き方を実現しています。また、安心できる環境を整備し、社員が活躍できる環境を整備しています。



三機工業
環境システム事業部
技術2部技術1課 技師
重松 孝太郎さん

■人と環境に関わる仕事
私は平成21年に三機工業に入社し、今年で14年目になります。出身は名古屋で、子どもの頃から陸上動物に興味を持っていました。大学も陸上動物に関する学部に行っていました。そうした経験を経て、人と環境に関わる仕事が面白く

若手・中堅社員が語る



栗本鐵工所
パイプシステム事業部
管路ソリューション部西部設計グループ
古林 心さん

■当たり前な仕事に
当社は、水道管設計から製造までを一元で担っている会社です。私はパイプ設計の仕事を担当しています。今年入社2年目となる現在、私はパイプ設計の仕事を担当しています。今年入社2年目となる現在、私はパイプ設計の仕事を担当しています。

■安心して預かる責任
管路設計の仕事は地域のライフラインを支える重要な仕事です。パイプ設計の仕事は地域のライフラインを支える重要な仕事です。パイプ設計の仕事は地域のライフラインを支える重要な仕事です。



誰もが活躍できる職場

■現場の醍醐味に
入社5年目までは、超微細気泡散気装置「エアロウイング」の開発業務に携わりました。その後、昭和三十九年の環境保全業務を担うため、平成26年12月から400日という長期にわたる、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所への出向という形で南極に赴任し、膜処理設備の本格稼働に取り組みました。帰国後は部署で経験を積み、昨年4月から技術2部技術1課に配属されました。



■あつて当たり前を維持する
私はこの会社に入ま

健全な水と環境を次世代に引き継ぐ

水と環境の Consulting & Software
株式会社 NJS

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 会員
〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング14階
TEL: 03-6324-4355(代表) FAX: 03-6324-4356
URL: https://www.njs.co.jp/

生命の水を守ります。

株式会社 三水コンサルタント

代表取締役社長 山崎 義広

(公社)全国上下水道コンサルタント協会 会員
(一社)管路診断コンサルタント協会 会員
●調査 ●事業計画 ●実施設計 ●施工監理 ●診断 ●コンピューター解析

本社/大阪支社 7530-0005 大阪市北区中之島6丁目2番40号 TEL:(06)6447-8181(代) FAX:(06)6447-8196
東京支社 7112-0002 東京都文京区小石川15丁目5番5号 TEL:(03)5976-9060(代) FAX:(03)5976-9077
中部支社 7460-0008 名古屋市中区栄2丁目11番19号 TEL:(052)684-9300(代) FAX:(052)684-9301
西部支社 7810-0801 福岡市博多区中洲5丁目6番28号 TEL:(092)282-7050(代) FAX:(092)282-7055
東北支社 7981-0912 仙台市青葉区堤町1丁目1番2号 TEL:(022)728-7205(代) FAX:(022)728-7207

各社が誇る、現場で活躍する社員



三水コンサルタント 中部事業部
西日本事業本部 西瀧 凌さん

■下水管まきの設計を担当
三水コンサルタントは、下水管の文字が表すように、上水道・下水道は主に設計業務と管内調査・工業用水の「水」環境業務です。おおよそ雨水管まきの設計「活用」に関わる設計業務は、管内調査業務、管内調査業務の劣化状況や管径の劣化状況等を調査し、その後の修繕改善方法の選定・修繕・管更生・布設管の判断材料として活用しています。

地域に応じ最適な提案を

■浄水場見学が原動力
水に関わる仕事を始めてから、浄水場を見学したことがきっかけです。自分たちが何気なく使っている水が、どこから来て、どうやって私たちの生活を支えているのか、という疑問が湧きました。この疑問が、入社後の大きな原動力となりました。



入社後、浄水場を見学したことがきっかけで、水に関わる仕事を始めた。自分たちが何気なく使っている水が、どこから来て、どうやって私たちの生活を支えているのか、という疑問が湧きました。この疑問が、入社後の大きな原動力となりました。



水ingAM アセットマネジメント事業本部
アセットマネジメント統括部 九州RSC部
西沙弥香さん

特性を把握した運転管理

■挑戦をサポートする体制
水ingAMは、自分たちが「やりがい」を感じられるよう、挑戦をサポートする体制を整えています。

■浄水場の運転管理
水ingAMは、浄水場の運転管理を担当しています。浄水場の運転管理には、水源の保護、水の浄化、水の配分など、様々な課題があります。私たちは、これらの課題を克服するために、最新の技術とノウハウを活用しています。

■技能五輪を目指して
日頃業務では、各機器の点検や修理など、様々な業務を行っています。今年度は、技能五輪大会に出場し、活躍の場を広げたいと考えています。技能五輪大会は、全国の優秀な技術者を一堂に集め、様々な技術競技を行います。私たちは、この大会を通じて、自分の技術を磨き、成長を遂げたいと考えています。



技能五輪大会に出場し、活躍の場を広げたいと考えています。

水を仕事にする魅力、やりがい



大成機工 東京支店 営業主任
前田 一輝さん

無くなる仕事

■無くなる仕事
大学では経営学を専攻していましたが、水道という分野に興味を持ちました。就職活動の中で、水道という分野に興味を持ちました。就職活動の中で、水道という分野に興味を持ちました。就職活動の中で、水道という分野に興味を持ちました。

■頼られる本職
水道管の耐用年数は、約50年です。水道管の耐用年数は、約50年です。水道管の耐用年数は、約50年です。水道管の耐用年数は、約50年です。



水道管の耐用年数は、約50年です。水道管の耐用年数は、約50年です。水道管の耐用年数は、約50年です。水道管の耐用年数は、約50年です。

ライフラインに携わる

■ライフラインに携わる
水道は、私たちの生活を支える重要なライフラインです。水道は、私たちの生活を支える重要なライフラインです。水道は、私たちの生活を支える重要なライフラインです。水道は、私たちの生活を支える重要なライフラインです。

「水」とともに76年
100年先もお客様に選ばれる会社に。

水と環境のコンサルタントとしてさらなる地域への貢献のため、次世代のニーズに応えます。

これからもお客様に愛される会社を目指し、地域社会の発展と水と環境の保全・創造・財政健全化への貢献を行って参ります。

代表取締役社長 西原 秀幸

登録業種

- 建設コンサルタント業
- 一級建築士事務所
- 測量業
- 下水道処理施設維持管理業
- 地質調査業
- 特定建設業

.....2024年新卒採用・経験者採用継続中.....

地域創水で、地方創生を。
株式会社 中央設計技術研究所
Chou Sekkei Engineering Co., Ltd.

●本社 〒920-0031石川県金沢市広岡三丁目3番77号 JR金沢駅西第一NKビル
●TEL.076-263-6464(代表) FAX.076-263-6922(代表) ●URL https://www.cser.co.jp/
当社はオリコンHD「証券コード2498」のグループ会社です。

2023 健康経営優良法人
Health and productivity

思い描いています
豊かな水との暮らし

OEC オリジナル設計株式会社
代表取締役社長 菅 伸彦
本社:〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町30-13
人は財産

就職活動応援特集

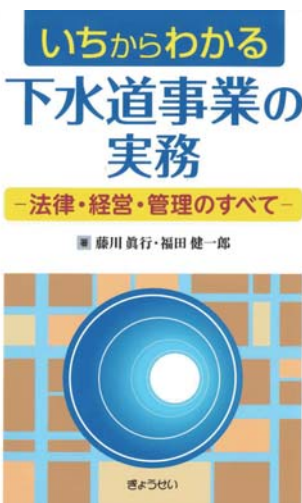
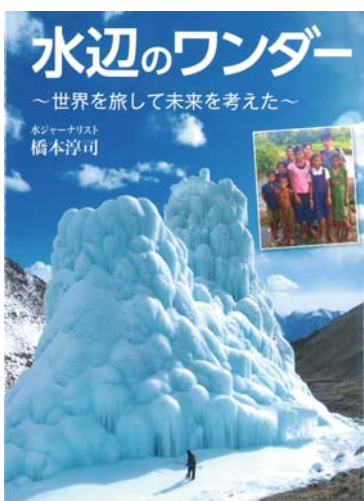
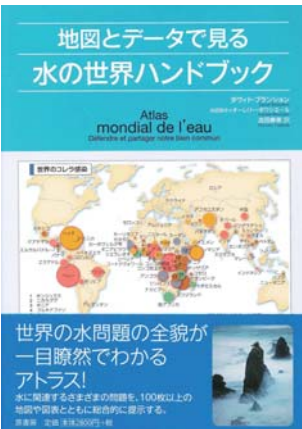
就活生に読んでほしい水関連の書籍

水を学ぶ

世界の水を俯瞰して
地図とデータで見る水の世界ハンドブック
ダヴィッド・ブランション

水は、世界中の人が生きる上で極めて重要な要素。世界では、6億人以上の人が飲料水にアクセスできず、農産物の40%が灌漑に依存している。地球上に豊富に存在するにもかかわらず、水が不足することはなく、問題は、水が空間的・時間的に不均等に分布していることに起因する。

地球上の水の97.5%は塩水で、残り2.5%の大部分が南極とグリーンランドの氷床に閉じ込められている。容易に手に入る淡水(河川水、地下水)は、全体の0.7%にすぎず、毎年、再生される水はさらに少ない0.02%。一方で、その量は人々の需要を賄い、生態系を保全するのに十分な量という。つまり世界の大部分は、使用可能な水の問題というよりは、水が地理的・社会的に偏在している点にある。本書では、最も大切な資源の管理を巡り、世界が抱える課題について多数の図表を交え、総合的に解説している。古代から続く水を制御するための技術革新の歩みや近代技術の進化、地下水の乱開発、水質悪化、ダム建設による水資源の巡遊、そして2050年に90億人に達すると言われる人類の水に関する予測など、さまざまな水問題を可視化している。当たり前には利用できない日本では、想像しづらいが、今も世界ではさまざまな国で水不足に悩んでいる。日本での常識から離れ、俯瞰的に世界の水を見るには最高の一冊となるはずだ。



未来を形づくる道標
水辺のワンダー
世界を旅して未来を考えた
橋本 淳司 著

「水問題」といって、なんだか水に関係があるように思えますが、そうではありません。行きすぎた人間の活動が水を壊したのが「水問題」です。本書の冒頭で著者が投げかけるように地球温暖化に伴う気候変動は、水環境に深刻な影響を与えている。水環境の悪化によって安全な水を利用できず、命を落とす人も少なくない。

本書では、水ジャーナリストの著者、世界各地に足を運ぶ著者が、日本各地で目撃した「水」に関する実態を知ることができる。われわれが大量の水や電気を消費した結果、遠い国で水不足が発生していること、気候変動により、日本国内でも洪水や豪雨災害が発生していることなど、本書を通して地球で発生している問題に目を向けよう。

複雑な事業制度紐解く
いちからわかる下水道事業の実務
法律・経営・管理のすべて
藤川眞行・福田健一 著

下水道をあまりくんに居るため、建設現場を第一に扱った時代から、既存の施設をいかに管理・更新し、事業を持続させるかが問われる維持管理の時代に入った。国の補助金制度、長期低利の融資など突如とある地方債への理解に加えて、近年はコンセッション方式や管理・更新を一体的にマネジメントする方式など、関連する活用も必須事項となっている。地方公共団体が担う下水道事業の実務の幅が広がる中、関係する制度全般を見渡すことのできる解説書が求められている。

本書は、下水道事業に関するあらゆる法律や規制、最も重要な法律となる下水道法の変遷や、事業の経営や管理をすべて意識すべき制度のポイントを丁寧に解説する。

科学する心いつでも
みずとはなんじゃ?
かこさとし 作
鈴木まもる 絵

あさおきて、かおをあらう水。うがいをする水。のどを潤す水。水にはいろいろな働きがある。絵本と侮るな。この1冊の問いに即答できる人が何人いるだろうか。それはない。著者のかこさとし(川口吉子)氏は、東京大学工学部で学んだ工学博士でもある。本書は科学者の確かな目線から、生活の中で目にする水の不思議な性質を知り、さらに自然環境に目を向け、科学する心をくわすきっかけを育む一冊である。

普段気にもしないこの多い水について、鈴木まもる氏のほのぼのと温かな相俟って、分りやすくも水の深奥に触れる構成となっている。水の性質を三つに分けて紹介するが、付け加えられた最も大切な性質は、われわれが直面する未来へ向けたハトーンでもあるかもしれない。

生活の基本である水について考えることは、自身を見つめ直すことにもつながる。これからの時代を生きる上で、どのように行動し、未来を形作っていくのか、そういったことを考える一冊、本書は大切な道しるべになる。全ての人が読んでほしい一冊。

著者の一人である藤川氏はかつて国交省下水道部で管理企画・指導室長を務めた経歴を持ち、本書でも地元の自治体の下水道事業の現場を踏まえた丁寧な解説を展開する。また福田氏は、大手監査法人の系列コンサルティング会社に勤務し、下水道事業のPPP/PEFの導入に深い知見を持つ。この二人の豊富な経験に基づき、下水道事業を運営する上でポイントが一目でわかる。初めて下水道事業を担う方にぜひ手に取ってほしい一冊だ。

「人生の後半に差しかけた時」の三度の時期に絵本に親しむ大切さを指摘している。ここでは一度、人生の岐路に立ち就いて読まれることをおすすめしたい。本書は2008年に逝去した著者半がけた最後の絵本である。簡単な言葉だが、大切なことが書かれている文章で、印象的な絵が描かれた作品が、子どもの心に残る。成長の心や感情の発露を助けてくれるだろう。

賞しました。11月8日は「水循環の日に」を記念して、日本記念日協会の申請と登録。この記念日の意義を踏まえた一連の活動、自然災害から人々を守る取組みが評価されました。

今年、シンガポールに本社を置く下水道事業会社「シンガポール・ウォーター」の設立を記念して、シンガポールでその周辺国進出の足掛かりを得ました。当社では、この種々の取組の企業姿勢や社内外に支える事業内容も多くの方に知ってほしいため、情報発信にも力を入れています。

今年3月には第10回日本水大賞にて、「水」の分野で、水災害対策、水環境の改善、水資源の確保、水循環の推進などの功績が認められ、インターナショナル「経済産業大臣賞」を受賞しました。



人事/採用担当者に聞く

(写真右から)

- 管理グループ総務部担当部長(採用担当) 福岡 慎次さん
- 管理グループ総務部課長 本村 龍裕さん
- 管路グループ企画部 青柳 香菜里さん
- 管路グループ企画部 長谷川 暢さん

挑戦を奨励する企業風土

■先見の明を持って
当社は、昭和33年に設立されたインフラメンタンスを事業とする会社です。事業は、地盤改良・斜面防災・管路メンテナンスの三本柱を基本としています。

創立当初は、建設現場の時代という時代もあり、地盤改良の分野で成長してきました。その後、下水道管の維持管理の必要性に目を向け、国内でも早い段階で管路メンテナンス事業に乗り出しました。そんな当社の特長の一つは、海外の独自技術をいち早く国内に導入してきたという点です。

■積極進取の姿勢で
当社が企業として成長を遂げたのは、先人たちが築き上げてきた種々の存在が、日ごと日本記念日協会の申請と登録。この記念日の意義を踏まえた一連の活動、自然災害から人々を守る取組みが評価されました。

今年、シンガポールに本社を置く下水道事業会社「シンガポール・ウォーター」の設立を記念して、シンガポールでその周辺国進出の足掛かりを得ました。当社では、この種々の取組の企業姿勢や社内外に支える事業内容も多くの方に知ってほしいため、情報発信にも力を入れています。

■就活生の皆さんへ
当社は毎年、総務職5~10人程度の採用を予定しています。採用に当たっては、Webでの説明会、秋の採用説明会、1~2DAY、5DAYの中途採用で入社した社員はインフラメンタンスの仕事を興味を持っていただければ幸いです。

■「経済産業大臣賞」を受賞
11月8日は「水循環の日に」を記念して、日本記念日協会の申請と登録。この記念日の意義を踏まえた一連の活動、自然災害から人々を守る取組みが評価されました。

分野を先駆けて働き続けることができる環境を整えている。「若いうちから責任を任せてくれる」という声も聞かれます。

挑戦を奨励する風土が、責任を任せてくれる。挑戦を奨励する風土が、責任を任せてくれる。挑戦を奨励する風土が、責任を任せてくれる。

東亜グラウト工業

当社の「まなこ」を知ってほしい

ヤノ・ストッパー

50th ANNIVERSARY
おかげさまでヤノ・ストッパーは50周年を迎えました。

規格バルブを自由に設置可能!!

本バルブ型ヤノ・ストッパーの主な特長

- 確実なバルブ機能
JWWA B 120水道用ソフトシール仕切弁に準拠しています。本管設置の規格バルブと同じ操作方法でお取扱い頂けます。
- 耐震性
時代の要求に応えるべく、本体に耐震補強金具を取り付けることで3DkNの耐震性能を発揮します。
- 施工スペース
ヤノ・ストッパーと同等のスペースで施工可能。

実績が信頼の証し!
施工実績 23万件突破!

KEEP THE LIFE LINE
大成機工株式会社
www.taiseikiko.com

本社/大阪市北区梅田1丁目1番3-2700
TEL.06(6344)7771(大代表)

下水道の未来を支える それが私たちの使命です。

- 下水道システムの総合的な管理運営をサポートします
- 大阪市内全域の下水道施設の維持管理を行っている会社です

クリアウォーターOSAKA株式会社

〒541-0055
大阪市中央区船場中央三丁目2番5-233号
TEL:06-6121-6025
https://www.clearwater-osaka.jp/

当社マスコットキャラクター「スーアくん」

※本内容は企業へのアンケートを基に作成

上下水道関係企業 採用スケジュール

企業名	業種区分	募集人数/応募資格	採用スケジュール	会社説明会の予定	情報入手方法	過去3年間の採用実績	学生へのPR
月島アクアソリューション株式会社	エンジニアリング(プラント)、メーカー(機械)	募集人数・職種:10名前後(基本計画・詳細設計・現場施工管理・営業等) 応募資格:大学・大学院卒業見込の方	2024年2月以前 各大学の説明会に参加・インターンシップ開催 2024年3月 エントリー受付開始・会社説明会開催 2024年6月 選考開始(個別面接実施)	開催時期=インターンシップ:2023年9月、2024年2月 説明会:2024年3月 参加方法=インターンシップ・説明会ともにマイナビ2025からエントリーを受付予定 インターンシップは対面・オンライン形式、説明会はオンラインでの開催を予定	コーポレートホームページ、各大学の求人票、マイナビ、就職四季報、日本水道新聞、日本下水道新聞	2023年度13名、2022年度17名、2021年度30名 北海道大学、宮城工業大学、北見工業大学、弘前大学、東北大学、長岡技術科学大学、群馬大学、埼玉大学、筑波大学、茨城大学、宇都宮大学、東京理科大学、東京国立大学、横浜国立大学、横浜市立大学、静岡大学、名古屋大学、京都大学、大阪市立大学、神戸大学、早稲田大学、中央大学、法政大学、青山学院大学、立教大学、成蹊大学、武蔵大学、芝浦工業大学、東京農業大学、東邦大学、千代田工業大学、工学院大学、日本大学、東洋大学、神奈川工科大学、大阪工業大学、摂南大学、筑波大学、玉川大学 など ※2023年度から当社グループは持株会社体制に移行し、新たに月島アクアソリューションが設立されたため、2022年度と2021年度は月島グループとして採用実績となる	月島グループは1905年の創業以来100有余年にわたり磨き上げてきた技術を活用して、日常生活に欠かせない水インフラを支えています。 「最良の技術をもって産業の発展と環境保全に寄与し、社会に貢献する」というグループ企業理念のもと、省エネルギーや下水汚泥からの創エネルギー技術で地球温暖化防止に取り組んでいます。社員は情熱をもって仕事に取り組み、1年目からプロジェクトメンバーの一員として成長できる環境です。
東亜グラウト工業株式会社	建設(全般、特定分野:土木工事業、とび・土木工事業、鋼構造物工事業)、その他(「地盤改良」「斜面防災」「管路メンテナンス」を3本柱に社会資本・インフラ整備事業を展開)	募集人数:5名(総合職) 応募資格:大学院・大学・高等専門学校・専門学校・高等学校(全学部・学科)を卒業見込みの方	8~12月からインターンシップを実施予定 3月より会社説明会 6月以降に選考および順次内定	開催時期=8月からインターンシップを随時開催、3月から会社説明会開催予定。 【連絡先】〒160-0004 東京都新宿区四谷2-10-3 TMSビル 総務部 採用担当 本村龍裕・福岡慎次 saiyou@toa-g.co.jp /tel:03-3355-6200	東亜グラウト工業採用ページ http://recruit.toa-g.co.jp/ マイナビ2024 https://job.mynavi.jp/24/pc/search/corp107132/outline.html インターンシップサイトマイナビ2025より申込み、または担当に直接連絡 https://job.mynavi.jp/25/pc/search/corp107132/s.html	2023年度 3名(男性2名、女性1名) 2022年度 3名(男性2名、女性1名) 2021年度 5名(男性4名、女性1名)	東亜グラウト工業の強みは独自の「技術力」です。主に欧米の最新の技術を日本に合うようにアレンジして導入することで、国内でも真似できないオンリーワンのポジションを築き上げてきました。累計で400以上の特許出願をしてきており、日々創意工夫を重ねています。また、高い従業員満足度こそが高い顧客満足度に繋がると考え、働きやすさ、高い生産性の創出に日々取り組んでおり、5年連続「働き方改革グロス企業」に認定されています。
東京水道株式会社	上下水道事業者および補完機関、運転管理・維持管理、検針・窓口・サービス	募集人数・職種:土木職(大卒、高専卒、専門卒、高卒)60名程度 設備職(大卒、高専卒、専門卒、高卒)30名程度 事務職(大卒)10名程度 応募資格:(土木系)理工学系学部・学科を専攻し、卒業見込みまたは卒業後3年以内(設備系)電気・機械系の学部・学科を専攻し、卒業見込みまたは卒業後3年以内(事務職)学部・学科不問で卒業(修了)見込みまたは卒業後3年以内	3月会社説明会開始、6月選考開始、10月内定	説明会:3月から開催予定、インターンシップ:7月下旬から随時開催 参加方法=説明会:マイナビ2024にて受付 インターンシップ:マイナビ2025インターンシップサイトにて受付	当社HPまたは「マイナビ2024」の当社ページ	2023年度 88名 2022年度 107名 2021年度 89名 (出身校)学習院大学、神奈川大学、早稲田大学、中央大学、東京農業大学、東海大学、東京都立大学、東洋大学、日本大学、法政大学、明治大学、立教大学、金沢工業大学、東京高専、都立産業技術高専、苫小牧工業高専、八戸工業高専、長岡工業高専、木更津高専 等	東京水道は、日本最大級の水道トータルサービス会社として、東京都水道局の技術系現場業務およびお客さま窓口等の運営、IT・技術開発事業など、水道のほばすべての事業を担い、持続可能な水道事業を支えています。また、東京都からの出資を受ける政策連携団体に位置付けられており、東京都水道局と当社で「東京水道グループ」を構成し、充実した研修制度、福利厚生のもと、安全でおいしい水を安定供給し続ける役割を担っております。
東京都下水道サービス株式会社	上下水道事業者および補完機関、コンサルタント、運転管理・維持管理	募集人数:設備職:10~15名程度 土木職:10~15名程度 応募資格:大学院、四年制大学、高等専門学校(本科・専攻科)、専門学校対象(卒業から3年以内の方は応募可)(設備職)機械・電気系学科を卒業予定者(土木職)土木系学科を卒業予定者	8月 インターンシップの実施 12~2月 合同企業説明会への参加 3~5月 会社説明会、現場見学会、選考会の実施 4月以降 順次内々定 10月 内定	会社説明会 3~5月頃実施、現場見学会 3月頃実施、インターンシップ8月頃実施 参加方法=当社ホームページ、マイナビ、高専Link、高専プラス等のWebサイトから予約・申込	当社ホームページ、マイナビ、高専Link、高専プラス等のWebサイト ・学校へ配布した求人票 ・キャリアタスUC、求人受付NAVI等の学内求人システム	2023年度 23名 2022年度 25名 2021年度 31名	東京都下水道サービスは、東京都の政策連携団体です。東京の下水道グループの一員として、下水道サービスの維持向上を目指しています。 日々の安心で快適な生活は、下水道が「あたりまえ」に機能し続けることで成り立っています。当社はそんな世の中が期待する「あたりまえ」に応え続けるために、豊富な経験に基づく高い技術力とノウハウで下水道事業に貢献しています。 社会に貢献しているという誇りや信念をもって働けるわが社で、一緒に下水道事業を盛り上げていきませんか?
株式会社トーケミ	メーカー(ろ材、ケミカル機器)	募集人数:1~3名(営業・技術) 応募資格:大学卒業・大学院卒業・第二新卒	会社説明会(3~12月) 1次面接(4~12月) 2次面接(5~12月) 内々定・内定は随時	3月から開催予定 1次面接(リクナビ、ツール等)から会社説明会エントリー	リクナビ、ツール、求人受付NAVI	2023年度 1名(京都産業大学) 2022年度 3名(島根大学、岡山理科大学、京都産業大学) 2021年度 1名(神戸大学)	さまざまな分野で使われる浄化システム的设计・製造・販売を行う「ろ材メーカー」。創業以来黒字経営を継続。完全週休二日制。仕事とプライベートの両立が図れ、安心して仕事に取り組んでいただけの環境が整っています。
日本原料株式会社	エンジニアリング(プラント)メーカー(機械・ろ過材)運転管理・維持管理(更生工事)	募集人数・職種:4名程度 企画開発推進職(社長秘書、人事、広報、総務等)営業職、施工管理職、技術開発職、研究開発職 応募資格:普通自動車運転免許(AT可)大学院・大学・短期大学・専門学校・高等専門学校を2024年3月に卒業・修了予定の方または、卒業・修了後3年以内の方(2021年以降卒業)で、就業経験のない方	会社説明会⇒1次選考(面接・筆記試験)⇒2次選考(面接)⇒最終選考(社長面接) ※通年採用 ※既卒者の入社時期については、応相談	実施する方向で検討中(インターンシップは開催予定未定) 実施する際の告知方法=Twitter、応募者のメールアドレス宛	求人媒体担当者など	2023年度 0名※中途採用注力のため 2022年度 2名(足利大学、新潟薬科大学) 2021年度 4名(東京医科歯科大学、帝京科学大学、千葉大学、関東学院大学)	日本原料という名前をご存じない方も多いかと思いますが、普段皆さんが使用する水道水をつくるためのろ過材を全国の浄水場の80%以上に納めている実は身近な会社です。長い歴史を持つ当社ですが、環境や変化に合わせて、当社製品を活用した新しい水道のカタチなどを提案するなど常に新しいことにチャレンジするベンチャー気質も持っています。創業100周年に向けて共に成長していきましょう!皆さんの挑戦をお待ちしております。
日本水工設計株式会社	上下水道事業者および補完機関、コンサルタント	募集人数:【技術職】15名程度(土木設計、建築設計、機械設計、電気設計)、【営業職、管理系総合職】若干名 応募資格:大学・大学院・高等専門学校を卒業	毎年夏(8・9月)・秋(11月)・冬(1月)にてインターンシップ・1day仕事体験を開催 3月上旬~ 企業説明会実施、適性試験実施 3月下旬~ 面接実施(複数回)技術職社員との業界・仕事理解のための座談会実施 4月中旬~ 内々定	【1day仕事体験】7/28、8/2実施 【インターンシップ】8月下旬~9月下旬開催 【説明会】10月以降随時実施 参加方法=1day仕事体験:マイナビ・リクナビインターンシップサイトより申込み	当社HP (https://www.n-suiko.co.jp/08_employment/new_grads/index.html) および求人広告(マイナビ・リクナビ)に採用情報を掲載 採用連絡先: 03-3534-5511 recruit@n-suiko.co.jp	2023年度 17名 2022年度 8名 2021年度 12名	日本水工設計は水インフラを通して社会に貢献するコンサルタント会社です。顧客である自治体から上下水道等に関する課題、ニーズをヒアリングし、調査・計画・設計や上下水道事業のマネジメントによって街づくりを支えています。社内ではワークライフバランスのためのフリー残業デー実施や有給休暇の取得推進、時差出勤の取組みなど、今後も社員が働きやすい環境づくりに力を入れていきます。今夏もインターンシップを開催しますので、人々の生活を支える仕事で社会に貢献したい方はぜひ参加してみてください!
株式会社フソウ	上下水道事業者および補完機関、建設(全般、上下水道他総合水処理企業)、エンジニアリング(上下水道システム全般、プラント、管路)、メーカー(主に水輸送用鋼管および異形管、各種水処理装置)、運転管理・維持管理	募集人数:32名(施工管理職・営業職) 応募資格:高専、大学、大学院を卒業見込	エントリー⇒インターンシップ・会社説明会(インターンシップ:2023年8月~2024年2月、会社説明会:2024年3月~) ⇒選考:面接3回、適性検査(2024年3月~)⇒内定(2024年10月)	開催時期=インターンシップ:2023年8月~2024年2月、会社説明会:2024年3月~ 参加方法=マイナビ2025 (https://job.mynavi.jp/25/pc/corpinfo/displaySeminarList/index?corpId=203781)、あさがくナビ2025(https://www.gakujo.ne.jp/2025/company/cmp_seminar_appptlist.aspx?pl=48531)のフソウページを確認	マイナビ2025(https://job.mynavi.jp/25/pc/corpinfo/displaySeminarList/index?corpId=203781)、あさがくナビ2025(https://www.gakujo.ne.jp/2025/company/cmp_seminar_appptlist.aspx?pl=48531)のフソウページを確認	2023年度 26名 2022年度 17名 2021年度 14名	水処理施設的设计・施工からオペレーション・メンテナンス、また施設に必要な技術開発や資機材の製造、調達、販売に至るまで一貫して手掛けるフソウ。公共性の高い事業に携わることができ、専門性・スキルが身に付くのも、当社ならではの強みです。また教育・研修制度も充実しており、会社全体を見渡すことのできる人材に成長してほしいとの思いから、新入社員研修では各職種をローテーションし、幅広い視野を身に付けています。




いちりゅう「むげん」ばい!
一粒∞倍!
ものづくりのおもしろさ



“一粒”から生まれる無限の可能性!
ものづくりを通していつの時代に生まれた
子どもたちにも、どこで暮らす人々にも
輝く生命の水を届けたい
日本原料はSDGsの達成に貢献しています

※一粒万倍…わずかなものから大きな利益をあげること。
1粒まいた種が10,000倍の収穫をあげることから
「一つの善行が多くの恵みをもたらす」という仏教の言葉が元になっている四字熟語です。

Twitter
新卒採用
@genryo_saiyo

https://www.genryo.co.jp 〒100-0005 東京都千代田区東田町1-2 TEL.044-222-5555 FAX.044-222-5556
日本原料株式会社 川崎本社 関西支店 九州営業所 名古屋営業所 高萩工場 広島営業所

求む「技術の継承者」




日本で初めてのPC配水池(昭和32年築造)

ただ一筋に愚直に改良を重ねてきた技術。
あまりにもあたりまえの存在だから、
つい見過ごされてしまいます。
でも私たちの技術は確実に根付いています。
Prestressed Concreteの技術に携わる
これからの仲間との出会いを楽しみにしています。

株式会社 安部日鋼工業

上下水道関係企業 採用スケジュール

水を仕事にする各企業は、業種、規模ともに多様性を有する。各社の特徴に関するPRとともに、各企業の直近の採用スケジュール、社員募集の状況と応募方法、そしてこれから展開されるインターンシップや会社説明会の予定、参加方法を一覧で紹介する。

※本内容は企業へのアンケートを基に作成

企業名	業種区分	募集人数/応募資格	採用スケジュール	会社説明会の予定	情報入手方法	過去3年間の採用実績	学生へのPR
株式会社安部日鋼工業	建設(全般)、プレストレストコンクリート(PC)構造物(配水池・橋梁・建築・まくらぎ)の設計・施工、PC構造物・鉄筋コンクリート(RC)構造物の耐震補強・補修・維持修繕の設計・施工	募集人数:20名前後 (施工管理、製造管理、営業、事務等) 応募資格:なし	・毎年10月より、応募受付開始(2023年卒業生の求人募集受付中) ・応募書類受領後、一次試験を実施(最寄りの支店、本社にて) ・合格者は役員面接(岐阜本社にて)により合否を決定(一次試験の結果により、役員面接を待たず内々での可能性あり)	会社説明会・インターンシップ:随時受付中、申込みに応じて実施、一人ずつ個別対応可能。 参加方法:Webシステムまたは対面により会社説明、質疑応答を実施。インターンシップを8・9月に実施。職場や施工現場の見学等も随時実施。	当社HP、就職情報サイト(マイナビ、リクナビ、キャリアスUC、求人受付NAVI)等	2023年度 9名(大学卒7名、高校卒2名) 2022年度 20名(大学卒15名、高専卒1名、高校卒4名) 2021年度 18名(大学卒13名、高専卒1名、高校卒4名) 出身校:岐阜大学、鹿児島大学、秋田大学、東北学院大学、千葉工業大学、大阪工業大学、金城学院大学 他	日本初のPC(プレストレストコンクリート)製タンクを手がけてから改良を重ね、近年のICTも活用し、大規模な災害の中で「水を守る」ことのできるタンクを日本全国で建設している会社です。 すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため行動計画を策定し、本拠地制度と時間単位有給休暇取得制度の導入、現場でのiPad活用促進等、ワークライフバランスの実現に向け積極的に取り組んでいます。一緒に技術を磨いていきましょう!
ヴェオリア・ジェネッツ株式会社	上下水道事業者および補完機関、建設(全般)、エンジニアリング(プラント)、メーカー(機械)、運転管理・維持管理、検計・窓口サービス、その他(水道料金システム開発・保守、漏水調査、水質検査等)	募集人数・職種:水処理施設の維持管理職、施工管理職、設計職、メンテナンス職、検計業務、事務職 応募資格:文理不問。 ※設計職は理系必須。事務職は英語力必須。	3月会社説明会開始、以降随時選考開始、10月頃内定	会社説明会=24年3月から開催、インターンシップ24年8月・25年2月に開催予定 参加方法=人事本部に問い合わせ JP.HRS.VWJ.RECR.ALL.GROUPS@veolia.com	就職情報サイト(マイナビ2024、2025)、当社Webサイト (https://www.veolia.jp/ja/recruit/top)	2023年入社 16名 2022年入社 12名 2021年入社 11名	ヴェオリア・ジェネッツは、総合環境サービス会社として水・廃棄物処理・エネルギーの3事業を行っており、上下水道事業については料金徴収業務や施設の施工管理、運転管理まで170ヵ所以上の自治体から業務を受託しています。社員個々人の多様性を生かし、誰もが自身の能力を存分に発揮していきいきと働ける職場環境づくりを目指しています。人々の当たり前の生活を支える社会インフラの仕事に興味のある方、ご応募お待ちしております!
株式会社 NJS	コンサルタント	募集人数:26~30名(技術系30名程度、事務系若干名) 応募資格:技術系:学部、高専卒または大学院修了(土木、建築、環境、衛生、生物、化学、機械、電気対象) 事務系:学部または大学院修了(全学部全学科対象)	開催時期:3月会社説明会開始・選考開始、4月頃内定	開催時期:1day仕事体験を8月より随時開催 参加方法:マイナビ、採用サイトに応募受付中	マイナビ等の採用ナビサイト、就職四季報等のリクルート向け雑誌・媒体、当社HP等	◆2023年度=39名(北見工大、北大、北海道科学大、吉小牧高専、長岡技大、京成大、千葉大、千葉工大、東京農工大、都立大、東京都市大、東京理科大学、明大、中大、法大、日大、東洋大、専大、工学院大、東邦大、横国大、名城大、信大、立命大、和歌山大、鳥取大、広大、広島工大、九大、熊大)◆2022年度=24名(北大、長岡技大、日大、千葉工大、東邦大、東洋大、東京農工大、東京理科大学、都立大、金大、静大、名古屋工大、関大、龍谷大、筑南大、立命大、広大、愛媛大、北九州市大、九大)◆2021年度=30名(北大、東洋大、福島大、群馬大、筑波大、都立大、長岡技大、信大、豊橋技大、鳥取大、山口大、東京理科大学、千葉工大、法大、東京都市大、日大、東洋大、工学院大、東邦大、東農大、関大)	人材育成に力を入れており、キャリアステップに合わせたさまざまな社内研修、資格取得支援が充実しています。またトレーナー・トレーニー制度(OJT)を設け、早く会社と仕事に馴染める環境づくりに取り組んでいます。 健康経営に注力し、ヘルスチェック機器の配布や、禁煙外来補助等を行っています(くるみんマーク・健康経営優良法人認定取得済み)。 奨学金返済負担の軽減のため、奨学金返済に関する補助制度があります。
荏原実業株式会社	エンジニアリング(上下水道システム全般、プラント)、メーカー(機械、電気、計測機器、脱臭剤)	募集人数:20名(営業・施工管理・設計技術・研究開発・事務) 応募資格:全学部全学科 四年制大学卒業(高専生は専攻科)以上	8月および1月頃 インターンシップ/仕事体験 3月頃~ 選考開始(会社説明会・ES提出・適性検査・面接・内々選考) 10月~ 内定通知	開催時期:8~9月 参加方法:マイナビからエントリー	当社HP (https://www.ejk.co.jp)・マイナビ	2023年度=20名 2022年度=15名 2021年度=21名 金沢大、北九州市立大、東京海洋大、長岡技術科学大、横浜市立大、三重大、和歌山大、青山学院大、大阪産業大、神奈川大、北里大学、京都教育大、近畿大、工学院大、成蹊大、専修大、千葉工業大、中部大、津田塾大、東海大、東京経済大、東京工科大、東京芸芸大、東京電機大、東京農業大、獨協大、東邦大、東洋大、日本大、法政大、明治大、立命館大、麗澤大	「水と空気」をテーマに環境ビジネスと社会インフラに携わる荏原実業。メーカー・プラントエンジニアリング・商社の3つの事業軸を持ち、上下水道や民間工場、商業施設、水産施設や公園の噴水まで官民両方の案件を手掛け、人々の豊かな生活と快適な未来を創ります。1つの案件に最初から最後まで携わる「一貫通」の働き方も特徴の1つ。お客さまに近いところでやりがいを感じながら確実に成長できる環境です。また、各種休暇制度、会社独自の保険制度など安定して長く働くことができる働きやすさも魅力です。トータル環境ソリューションカンパニーを目指して、世の中に必要とされるサービスを提供し続ける当社。その一員としてあなたも一緒に働かせませんか?
オリジナル設計株式会社	コンサルタント	募集人数:10数名(技術職)、若干名(営業職) 応募資格:技術職は理工系の学部所属していること、営業職は学部不問	夏から冬にかけて、主要都市で1day仕事体験(インターンシップ)を開催し、企業理解を深めていただく 3月に入り会社説明会を実施し、応募受付を開始。その後応募に応じて順次採用選考を実施	1day仕事体験(インターンシップ)は6月から翌2月まで、会社説明会は3月に、それぞれ主要都市で対面を基本に実施(一部オンラインあり)。一部大学では学内で説明会を開催	当社採用情報サイト (https://www.oec-solution.co.jp/6recruit/) またはマイナビ2025 (https://job.mynavi.jp/25/jc/search/corp241982/outline.html)から申込み。 大学で開催される説明会については大学で案内された方法で申込み	◆2023年度=17名 岩手大学、秋田県立大学、千葉工業大学、芝浦工業大学、東京農業大学、東洋大学、日本大学、京都府立大学、大阪工業大学、近畿大学、和歌山大学、富山県立大学、福井大学、山口大学、長崎大学 ◆2022年度=13名 秋田大学、秋田県立大学、宇都宮大学、日本大学、大阪工業大学、関西大学、金沢大学、徳島大学、岐阜工業高等専門学校 ◆2021年度=15名 秋田大学、秋田県立大学、東北学院大学、千葉工業大学、東京都市大学、東京都立大学、東洋大学、日本大学、滋賀県立大学、関西大学、摂南大学、鳥取大学、吉小牧工業高等専門学校、秋田工業高等専門学校	オリジナル設計は上下水道などの水インフラを支える建設コンサルタントです。日々の市民生活を支えているという社会的使命をやりがいとするとともに、時差出勤制度や在宅勤務制度の導入、フレキシブルな柔軟性のある働き方への改革を進めています。また従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践している企業として「健康経営優良法人」に認定されるなど「人材」を重視した「ウェルビーイング経営」を行っています。
管清工業株式会社	運転管理・維持管理	募集人数:30~40名 応募資格:特になし(文系理系も不問です) ただし現場施工に関しては、運転免許取得あればなお可	3月~随時会社説明会開催【1次募集】 3月上旬~第一次面接試験、4月下旬 第二次面接試験【2次募集】 4月下旬~第一次面接試験、6月下旬 第二次面接試験	開催時期:インターンシップは夏以降、会社説明会は3月より受付予定 参加方法:マイナビへ情報を掲載予定	マイナビ、求人NAVI、キャリアスUC、当社HP https://recruit.kansei-pipe.co.jp/	2023年 25名 2022年 24名 2021年 26名	2022年に創業60周年となった管清工業は、創業当初より下水道管路の維持管理という仕事に誇りと使命感を持ち、市場を開拓してきました。業界のリーディングカンパニーとして、効率性と安全性を追求し、AI・ICT技術を活用し新技術・ロボット開発にも注力しています。社員がよりモチベーション高く、長く当社で働くことができるようさまざまな福利厚生や研修制度、資格取得支援制度も揃えています。エッセンシャルワーカーとして、下水道を通じて人々の安心・安全な暮らしを最前線で支え続けます。
株式会社極東技工コンサルタント	コンサルタント	募集人数・職種:技術職(土木・建築・機械・電気)7名、営業職3名、事務職(営業事務)1名、事務職(総務事務)1名 応募資格:技術職 高専卒以上(土木工学系、建築工学系、機械工学系、電気工学系) 営業職、事務職 大卒以上(学部・学科不問)	3~11月:会社説明会および採用選考(筆記試験、面接試験)の実施 10月1日:内定式	開催時期:会社説明会は3月~開催予定、インターンシップ(大学主催)は8~9月開催 参加方法:インターンシップは大学経由、会社説明会はマイナビよりエントリー。	マイナビから当社ページを確認ください	2023年度 6名(技術職5名、営業職1名) 2022年度 2名(技術職1名、営業職1名) 2021年度 6名(技術職5名、営業職1名)	「水&環境の総合コンサルタント」として、上下水道を中心とした社会インフラの整備を行い、地域住民の安心・安全な生活や環境保全に貢献しています。発注元は100%官公庁のため、安定性の高い企業です。社員を財産と考える「財」育成として、資格取得支援や社内勉強会、女性社員会議を開催するなど、社員一人一人に成長と活躍の場があります。また、ノー残業デー、ノー残業マンスといった独自の制度を取り入れ、社員の働きやすさを追求しています。

カイトキをカタチに。

三機工業の仕事は、一言では言い表せません。

たとえば、ビルの空調や衛生、電気。工場のクリーンルーム。

空港手荷物などの搬送システム。金融機関のディーリングルーム。

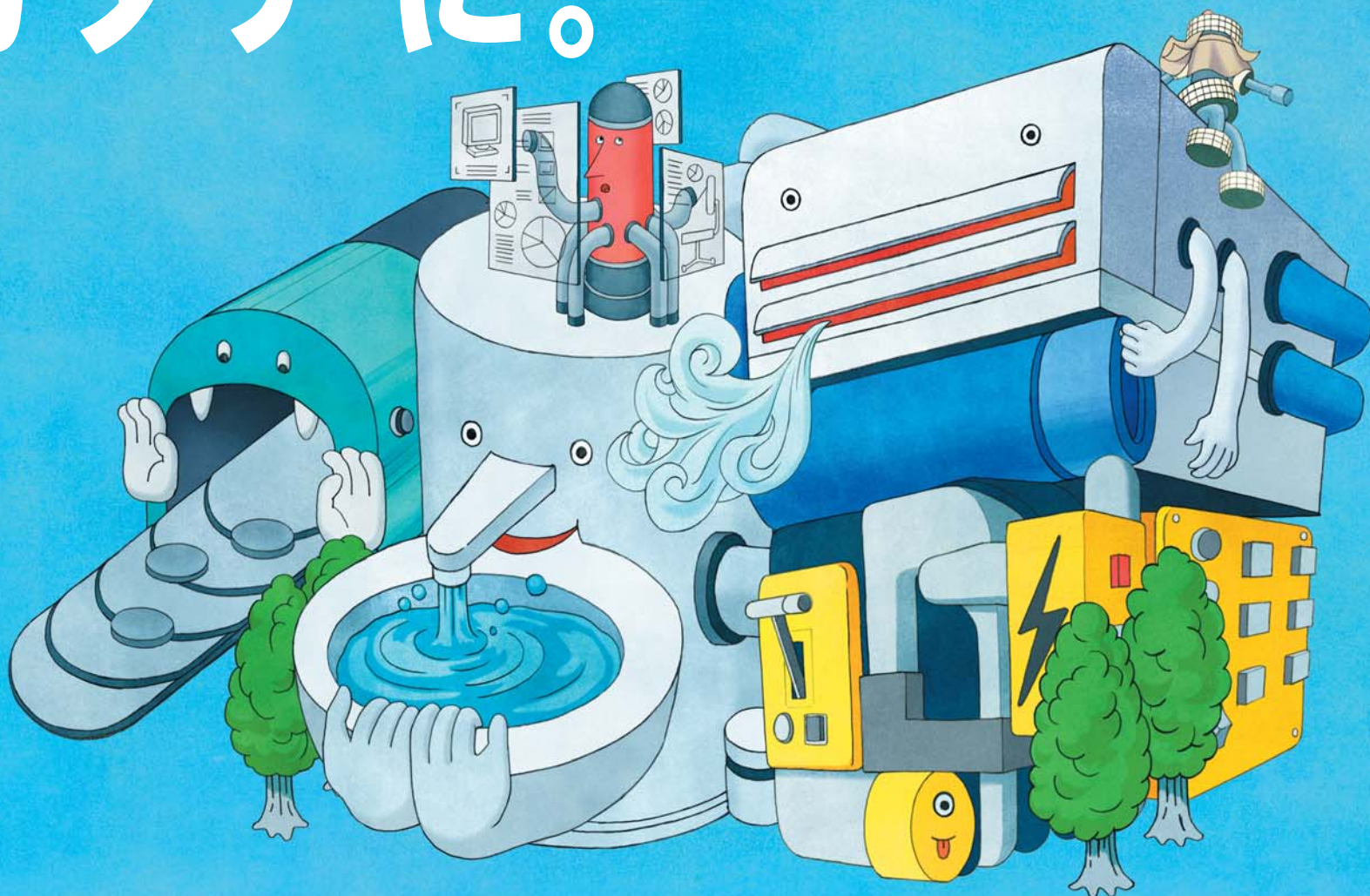
上下水処理施設などの環境システム。

一見まったく違う分野の仕事ですが、

どれも世の中を「快適」にしていく仕事です。

三機工業は社会インフラの総合エンジニアリング企業として、

快適な環境をつくり、社会の発展を支えています。



世の中を快適にする仕事



三機工業



就職活動応援特集

水の仕事を知ろう

水の仕事に興味を持ったなら 知っておきたいキーワード

広域連携

水道・下水道の施設は誰のものだろうか。家の敷地の中にあるものを除けば、おおよそ自治体のもので、皆さんの住んでいる自治体が施設の所有者として管理している。しかし、

「水道」「下水道」との呼び方がよく使われますが、それぞれの自治体には水道・下水道を担う部署が異なります。自治体では、水道・下水道のプロの職員が揃っています。そして人口が減少して得られる料金収入も減り、自治体の下水道の経営体力が弱っています。そこで、広がっているのが広域連携です。

隣同士の自治体で一緒にできる仕事がないか、一緒に上下水道の施設を持つことで管理しなればならぬ施設を減らせないか、技術力のある職員が複数の自治体を担当できるような体制を整えることが、広域連携の重要なポイントです。



県内自治体が集まり連携策を議論(長野県)

官民連携

日本の上下水道の経営は、一大部分を除いて自治体が行っている。この新聞に掲載されている企業は、自治体から施設設計・建設・管理を任されたり、施設を作るために必要な機械や材料を製造、供給しています。自治体を持つ公的な役割と民間企業が持つ技術や生産力、そして地域を問わずに仕事ができる機軸が組み合わさって上下水道事業は成り立っています。

自治体の内部では、人事異動が頻りにあります。また、近年は職員数も減り、上下水道の専門ノウハウを持つ職員が確保しにくくなっています。そこで専門的なノウハウに長けた民間企業に業務をまかすことで、任せていく動きが急速に進んでいます。

民間企業が担える仕事の幅が広がります。ビジネスチャンスが拡大しているとも言えるでしょう。上下水道を経営する自治体にとって、民間企業はこれまで以上に重要なパートナーになっています。



宮城県では昨年から上下水道一体官民連携運営事業が開始

DX

令和3年9月、デジタル庁が発足し、国を挙げたデジタル社会の形成に向けた動きが本格的に動き出しました。水道・下水道も例外ではありません。各地で事業の高度化、効率化に向けたDXの活用が進んでいます。

大規模な都市では、インフラに関する膨大なデータを活用するための取組が進んでいます。一例として、老朽化するインフラの状況把握を管理する中で集めたデータの傾向から解析し、破損等の事故を未然に防ぎ、適切なメンテナンスの自治体のデータを融合して全国的に活用する動きや、人工衛星が得る反射電波の画像データを活用した漏水調査なども行われています。

水道・下水道がDXを推進する理由の一つは、担い手不足という問題もあります。人口が減る中で、水道・下水道に携わる若手は貴重な人材です。今が水道・下水道をより魅力的な職業にしたいため、大きな転換点があり、現場をより働きやすい仕事環境とし、全国に張り巡らされた水道・下水道インフラの活用を高めることがDXの推進の中心求められます。



多様な現場でDX活用が進む

エッセンシャルワーカー

水道・下水道の仕事は「一人が限りの時間だけ」と言われ、安定性が一つの魅力になっています。コロナ禍を機に、「エッセンシャルワーカー」(必要不可欠な仕事を担う人)という言葉が一般的になりましたが、いかなる状況・経済状況でも安全な水を絶えず供給し、使った水をきれいにする水道・下水道の仕事に従事する方は、まさに「エッセンシャルワーカー」です。

その重要性は平時だけでなく、災害時にも同様求められます。各地で相次いでいる豪雨災害は、気候変動によって地球上の水の姿が大きく変わった結果でもあります。豪雨だけでなく、地震や火山噴火などの自然災害などから人の命と営みを守ることが水の仕事の使命と責任です。

恵みと愛、双方の視点から水の仕事は不可欠な存在であり、命と営みを守る使命と責任を24時間365日果たさなければならないから、「一人が限りの時間だけ」の仕事であり、安定性がもたらされています。



事故時など24時間365日地域の水を守る

管清 PRIDE

街を支える。未来へつなげる。

水、管理のプロ、管清工業。

KANSEI
管清工業株式会社

施設の老朽化



一昨年10月に発生した和歌山市の水管橋崩落事故

令和3年10月、和歌山市内の紀の川に架かる水管橋が崩落し、同市内の約10万世帯が断水するなどの事故が起きました。事故のあった和歌山市の水管橋は昭和50年に整備されたものでした。全国の水道・下水道インフラは、戦後の高度経済成長期から平成初期までに整備されたものが多く、これから各地で老朽化したインフラ施設が増えています。

こうした状況の中で、重要なのがインフラのメンテナンスです。日々の施設の点検はもう重要ですが、点検の中で不具合の見落としがないようにするデータ管理や技術サポート、確認しづらい箇所を点検できる技術の開発などが求められています。

そして、古くなった施設を取り替える際、より耐久性の高い材料を使うことや維持管理しやすい設計を行うことも重要となります。

技術だけでなく、事務の仕事も大切です。適切に施設更新ができる経営の維持、利用者の声と日々の現場での気付きを共有し、行動できる体制づくりが大切です。

肥料利用

昨年9月、岸田文雄首相が下水汚泥(下水処理後に残る固形物)の肥料利用の拡大を指示しました。これは、リン等の肥料原料の全量を輸入に依存していることや、ロシアのウクライナ侵略等による食料安全保障上のリスクの高まりを受け、肥料の国産化・安定供給を目的としたものです。

これを受け、今年3月末には、農林水産省と国土交通省が、都道府県と市町村の下水道、農政当局に対し、下水汚泥の肥料利用の拡大に向けた連携体制や安全性の確保に向けた取組を実施するよう通知しています。

これまでも下水汚泥を活用した肥料による農産物・水産物の生産が行われてきましたが、さらなるリンの回収や、肥料の安全性および環境把握に向けた実証事業などが活発化しています。

下水汚泥事業は、将来の安全かつ安定した食料生産における重要な役割を果たしています。



国の食料安全保障に向け下水汚泥に注目が高まる

水の展示会に行こう!



水関連の企業が一堂に会するイベントが、学生の皆さんを待っている。下水道展が8月1~4日に札幌ドーム(札幌市)で、水道展が10月18~20日に東京ビッグサイト(東京都)で開催の予定だ。近年は新型コロナウイルスの流行により開催の自粛や縮小を余儀なくされていたが、今年はコロナ禍以前と同様の規模での開催を予定している。同展示会とともに、水道・下水道の実務者が集い、最新の技術に触れる場となっているが、出展する企業は学生の参加も歓迎している。ぜひ、展示会を訪れ、企業の技術や雰囲気に触れてほしい。